

# 能代山本だより

第33号（観光振興課発行第9号）

こんにちは。皆様お元気でお過ごしでしょうか。  
暑いですね。能代も暑いですよ。8月に入ってやっぱりムシムシしてきました。  
恒例の夏イベントが開催され、能代の祭りで盛り上がっています。

この夏、能代の特ダネを2つ

その1：能代工業高校がインターハイ優勝で全国制覇！！  
今回で通算57回目の優勝となります。  
本当に良かったです。

その2：なんと、能代市で映画の撮影が行われることになりました。  
もうじきクランクインしますが、今から完成が楽しみです。  
（詳細はイベント情報の最後にあります。）

## 9・10月のイベント情報

2007おなごりフェスティバル in能代	9月8日	実行委員会(能代地域活性化協議会) 0185-54-6760
八幡神社祭典	9月15日	八幡神社 0185-52-2925
能代なべっこ遠足in風の松原	9月24日	能代観光協会 0185-89-2179
きみまちの里フェスティバル (マラソン)	10月21日	能代市二ツ井地域局スポーツ振興係 0185-73-5258
(物産販売)	10月20・21日	能代市二ツ井地域局産業振興課 0185-73-4500
きみまち阪紅葉まつり	10月10日頃	二ツ井町観光協会 0185-73-5075
ふるさと能代じまん市 ～能代産業フェア2007～	10月27・28日	のしる産業フェア2007実行委員会 能代市商工港湾課 0185-89-2187

## イベント

**夏の港 大にぎわい / みなと祭り2007**

能代の夏の恒例行事「のしろみなと祭り2007」が7月15日、能代港中島5千トン岸壁を会場に開かれました。台風の影響で強風が吹いたものの、終日夏空が広がり、真夏を思わせる暑さに包まれた中、能代市内外から1万人（主催者発表）が訪れ、次々と繰り広げられるイベントや多彩なコーナー、フリーマーケットなどを楽しみました。

**光の大輪 夜空彩る / 能代港まつり花火大会**

「第5回能代港まつり花火大会」が7月21日夜、能代港下浜ふ頭特設会場で開かれ、13万5千人（主催者発表）の観客が夏の夜空を舞台とした光と大音響に酔いしれました。時折小雨が降り、濃いもやに大輪が遮られるあいにくの空模様でしたが、花火が次々と打ち上げられると歓声があき起こり、会場は盛り上がりを見せていました。

**砂像制作急ピッチ サンドクラフト2007**

砂像の祭典「サンドクラフト2007 in みたね」は、7月28、29の両日、三種町釜谷浜海水浴場で開かれました。シンデレラ城をテーマにしたメイン砂像をはじめ50基の砂の芸術が並べられるほか、水着コンテストや花火大会など恒例のイベントが実施されました。

**夏祭りの風情楽しむ 日吉神社宵祭り**

能代市の日吉神社宵祭りの7月26日、歩行者天国となった柳町通りに露店がずらりと軒を連ね、浴衣姿の女性や親子らが、夏祭りの風情を堪能しました。露店は、柳町商店街振興組合が運営し、130店が松雲堂から「たっぺの坂」下までの道を埋めました。薄暮の中で裸電球がともる風情たっぷりの露店では、金魚すくいや、射的、型とりなどに夢中になる子どもたちの笑顔が広がり、わが子に交じり童心に帰る大人たちの姿も。綿あめやかき氷などを手に食べ歩く人や、浴衣姿の女性も多く、通りは夏の情緒に包まれました。

**みこし練り祭り、最高潮 / 日吉神社祭典**

能代市の日吉神社祭典は本祭りの7月27日、豪華絢爛（けんらん）なみこしが猿田彦行列と丁山を従えて市内を練り歩く「みこしの渡御」が行われました。若衆は、夏の日差しを受け、汗をほとばしらせながらみこしを担ぎ、沿道の見物客は祭りの熱気を味わっていました。

**琴丘出身の橋本氏が講演 / 能山教育研究会**

能代山本教育研究会の講演会が7月27日、能代市文化会館大ホールで行われ、読売新聞東京本社特別編集委員の橋本五郎氏（能代PR大使）の「私にとって真の先生とは」を聴講しました。橋本氏は自らが師とする人々との出会いや思い出などを振り返りながら、教育の在り方や仕事に向き合う姿勢、日本の政治に至るまでを熱く語りました。橋本氏は「おごってはいけない。常に謙虚であれ」と就職の際に言われた母親の一言を取り上げながら新聞記者の職業を紹介し、「取材の相手は長年その道に携わる人。10年やってきたことを記者は2、3日で勉強する必要がある。記者は自分に対する疑いがなければならない。相手に謙虚な気持ちで耳を傾けることが大事」と語り、何事にも謙虚な気持ちで臨むことの大切さを強調しました。

## 滝つぼでみこし乱舞 白瀑神社祭典

真夏の奇祭「みこしの滝浴び」で知られる八峰町八森の白瀑神社例大祭が8月1日行われました。町内を練り歩いたみこしは、男衆に担がれたまま神社裏手の滝つぼに入り、水しぶきを上げて祭りの最後を飾りました。みこしは30度を超す夏の強い日差しの中、午後1時20分ごろに同神社に戻り、白装束に草履、ねじりはちまき姿の若衆は最後の力を振り絞り、「ワッセ、ワッセ」と威勢のいい掛け声とともに、みこしを担いだまま滝つぼへなだれ込み、約300キロのみこしを上下左右に揺らしながら高さ17メートルの滝水を浴び、勇壮に祭りのクライマックスを飾りました。

## 27灯ろう 夏を飾る こども七夕

能代市の「こども七夕」は8月3日夜、同市の畠町通りなどを会場に行われました。アニメキャラクターなどが描かれた27基の灯ろうが登場し、子どもたちが「わっしょい、わっしょい」と威勢の良い掛け声をまちに響き渡らせました。子どもたちの元気あふれる運行に、沿道の見物客は盛んに声援を送り、光のパレードを一層盛り上げていました。

## 4灯ろう 勇壮に 役七夕

能代の夏を彩る伝統の役七夕は初日の8月5日、東若、畠新若、上若、畠若の順に上町組の城郭灯ろう4基が市内中心部を勇壮に練り歩きました。

## 農業・漁業

### テングサ摘み取り、天日干しノ八森

7月8日北羽新報

八峰町八森の海岸線で、トコロテンの原料となる海藻・テングサの収穫が始まっています。浜辺ではテングサの天日干しが行われ、夏の強い日差しを受け、黄金色に輝いています。テングサを煮溶かしてから固めて作るトコロテンは「透明でつるりとし、おいしい」と評判で、収穫は毎月いっぱい最盛期で8月まで続きます。テングサとトコロテンは、八峰町の産直施設・ぶりこや三種町のじゅんさいの館で取り扱っています。

### 全国の選手団に地元産こまちを

JAあきた白神と特定農業法人アグリ檜山が、秋田わか杉国体・大会で能代市を訪れる全国の選手らに地元産米を食べてもらおうと、実行委員会にあきたこまちの無洗米600キロと檜山米540キロを寄贈しました。JAあきた白神の袴田組合長は「こまちを食べて粘り強い試合をし、いい成績を出してほしい」、アグリ檜山の山崎和博代表理事は「うまいコメを食べて無事、国体・大会を成功させてほしい」と話しています。

## 観光

### 白神クルーズが“就航”

雄大な白神山地を海から望む「白神クルーズ」が7月15日、一般客を対象に“就航”しました。強風のためコースは能代港湾内に限られましたが、鮮やかな白神山地の稜線（りょうせん）と、波しぶきが間近に感じられる遊漁船ならではの醍醐味（だいごみ）が乗船者を魅了、白神観光の新たな第一歩を踏み出しました。（チラシコピー参照）

### 赤ジソの収穫ピークノ能代山本

能代山本で、赤ジソの葉の収穫が最盛期を迎えました。盆に食べて墓前に供える赤ずしや、ちょうど収穫期に当たる梅の梅漬けに使われるとあって需要は多く、農家は一面赤紫色に染まった畑でさわやかな香りに包まれながら収穫に励んでいます。収穫は8月いっぱいまで続きます。赤ジソは同市のみょうが館で一束200円で販売されています。

【問い合わせ先】JAあきた白神農産物直売所フレッシュ野菜みょうが館

能代市字中関33-1 0185-58-3005

## スポーツ

### 山田久志スタジアム、9月29日命名式

能代市は8月1日付で、能代球場の愛称を「山田久志サブマリンスタジアム」に決定しました。同市出身の元プロ野球選手・山田久志さんにちなんだもので、9月29日に山田さん夫妻を招いて命名式を行います。「ミスターサブマリン」の異名を持ち通算284勝を挙げた山田さんにちなんだ愛称は、市野球協会や出身校の関係団体などが要望し、7月13日に開かれた愛称検討会議で「山田久志サブマリンスタジアム」に意見集約していました。

### 能代工、頂点に再び インターハイ

佐賀県で開催された全国高校総体「青春・佐賀総体（インターハイ）」のバスケットボール男子決勝が8月3日行われ、能代工は95-89で福岡大大濠（福岡）を下し、4年ぶり22回目の優勝を飾りました。

## 行政関係

### 経済交流、本格化へ／銀河連邦

ノシロ共和国（能代市）、サンリクオオフナト共和国（岩手県大船渡市）、サガミハラ共和国（神奈川県相模原市）、サク共和国（長野県佐久市）、ウチノウラキモツキ共和国（鹿児島県肝付町）（4市1町）で構成する銀河連邦は、今年度、経済交流事業を本格化します。

#### 【事業内容】

- ・各共和国の特産品を掲載・販売するホームページ開設（全国展開）
- ・カタログ作成（全国展開）
- ・商店街イベントでの物産展開催（相模原市の消費者をターゲット）
- ・常設の物産コーナー（相模原市場内に10月オープン予定）

これまでの宇宙を縁にした友好・交流活動が発展し、新たな取引先の開拓へ、民間サイドの積極的な参画を期待しています。

### 商機探り交流深める 銀河連邦

銀河連邦・サガミハラ共和国経済協議会が来能し、7月11日経済交流意見交換会を能代で開催し、今秋スタートする民間ベースの経済交流に向けて、消費地と生産地がお互いに“商機”を探り合いながら交流を深めました。意見交換会は、新たな経済交流の始動を間近に控え、事業者間の情報交換を図りながらノシロ側の関係者の各種事業への理解を深め参画を促していこうと企画し、各種事業概要説明、意見交換の中で、相模原側の出席者からは「商店街で特徴のある品物を出したい。産地の顔が見え、能代と相模原の二つの行政が“認定”していると信用でき買いやすい」など生産地側の積極的な参画を求める意見が出されました。

### 「有料広告」本格化へ／能代市

能代市は、「市の資産」を広告媒体として活用し、有料広告を掲載、市税以外の自主財源を確保する取り組みを本格化させました。先行する「広報のしろ」に続き、能代と二ツ井の両総合体育館に「広告幕」を掲出するスポンサーを募集することにし、7月17日から先着順で受け付けています。秋田わか杉国体・大会の会場でもあり、宣伝効果をPRしていきたい考えです。

## **主張相容れず平行線 イオン説明会**

能代市主催の仮称・イオン新能代ショッピングセンター出店に関する市民説明会が7月20日、市文化会館中ホールで開かれ、約450人が参加しました。市側が述べる出店容認の判断の理由・根拠に対して、出店反対の立場に立つ質問者の主張は相容れず、平行線でした。「不完全燃焼」として討論会の開催、市長の出席を求める声も上がり、斉藤市長は検討する意向を示しました。質疑応答では市民11人が質問し、郊外型大型店と中心市街地のすみわけ・両立の可能性、国のまちづくり3法との兼ね合い、シミュレーションの信頼性など、ほとんどが出店反対の立場から発言が上がりました。また、「不完全燃焼だ。ぜひ討論会を」と、討論会の開催、市長の出席を要請する意見もあり、斉藤市長は「皆さんにもいろいろな意見があると思うが、私たちの方にも考えさせてほしい。検討していきたい」と受けた一方、「市側が真摯（しんし）に検討していないということではなく、それぞれまちをよくしたいという気持ちの中で歩く道が違っているということだと思う」などと述べました。

## **国、農地転用を認める / 新能代SC**

能代市臈淵地内の仮称・イオン新能代ショッピングセンター（SC）出店予定地にかかる農業振興地域整備計画の変更について、市、県と事前協議を進めていた東北農政局から農地転用の「許可の見込みはあるものと認められる」とする回答（13日付）が、7月23日に市に届きました。許可権者の国が実質的に農地転用を認めたことを受けて、同計画の変更場所などを縦覧に付し、農振除外の手続きを進めています。

## **行政代執行30日から / 旧能代産廃**

能代市浅内の旧能代産業廃棄物処理センターの処分場内に、大量に不法投棄されていた廃油入りドラム缶について、県は7月27日、同センターの福田雅男元社長に代わり撤去、処理する行政代執行を30日から行うことを明らかにしました。作業は9月末の完了を目指しています。撤去、処理するのは、重機試掘調査で掘り出された1306本と、破損のために廃油の移し替えに使用したドラム缶など281本、それに木くずやがれき。さらに、掘削したのり面にはまだ102本のドラム缶が残っており、そこに連続して埋っているものも含めると本数はさらに増える見通しです。

## **市民歌制定へ動き出す 能代市**

第1回能代市民歌制定検討委員会は7月31日、新市の市民歌制定に向けた検討をスタートしました。市民歌を制定すること自体に異論は出されず、次回以降、新規に作成するのか、旧市・町の歌を引き継ぐのかといった制定方法を方向付ける話し合いに入ります。

## **選挙**

### **松浦氏大差で初当選 参院選**

第21回参院選が7月29日、投開票され、秋田選挙区（改選数1）は、無所属新人の松浦大悟氏（37）＝民主党、社民党推薦＝が31万9631票を獲得、3選を目指した自民党前職の金田勝年氏（57）＝公明党推薦＝に4万2937票の差を付け、初当選を飾りました。年金記録不備、地方と都市の格差、「政治とカネ」の問題が大きな争点になった今回、元民放アナウンサーの知名度を生かして運動を展開した松浦氏が、年金問題などの「追い風」にも乗り、幅広く得票を伸ばしました。投票率は67.70%で、3年前の前回を2.38ポイント上回りました。

## 「政治が秋田が動いた」 / 松浦氏

7月30日 北羽記事

秋田市広面の松浦大悟氏の選挙事務所では午後8時10分ごろ、テレビで「当確」の2文字が流れると「ヤッター」と割れんばかりの歓声。集まった支持者ら約100人の拍手が響きわたった。松浦氏は大きな歓声に後押しされるように支持者の前に立つと、高らかに万歳三唱し、“勝利宣言”。「皆さんが大きな声を上げてくれたので政治が動いた。秋田が大きく動いた」と感極まった表情を見せ、「年金問題に対する不満の声は大きかった。地方が壊されて黙っていられない、というみんなの思いが政治を動かした」と声を張り上げ、「どんな小さなことにも取り組み、県民と対話のできる政治家になりたい」と初当選らしい抱負を述べました。

## 私の不徳、年金も要因 / 金田氏

7月30日 北羽記事

秋田市八橋鯉沼町にある金田氏の選挙事務所に午後8時10分、松浦氏当確の報が流れると、集まった支持者から「信じられない。本当なのか」との声が漏れた。8時30分すぎ、事務所に姿を見せた金田氏は、深々と頭を下げて支持者の労に謝意を示しました。金田氏は「私の不徳のいたすところであり、応援してくれた皆さんに大変な苦勞をかけた。このような県民の判断、(敗戦という)結果を厳粛に受け止めるとともに、誠に申し訳なく思う」と言葉を詰まらせながら語りました。さらに、「年金問題も(敗戦の)要因となった」との見方を示しました。

## 石岡氏、無競争で4選 藤里町長選

任期満了に伴う藤里町長選は7月31日告示され、同日午後5時で立候補の届け出が締め切られた結果、無所属で現職の石岡錬一郎氏(67) = 大沢字蕨台 = 以外に届け出はなく、石岡氏の3期連続無投票での4選が決まりました。同町長選の無投票当選は、町村合併で昭和30年に藤里村(38年に町制施行)が誕生して以来通算8回目で、3期連続無投票は57年の故高橋清氏以来です。

## その他

### 柳町通り下落止まらず / 最高路線価

仙台国税局が8月1日、相続税や贈与税の算定評価基準となる19年分路線価を発表しました。能代税務署管内の最高路線価は、能代市「柳町通り」の1平方メートル当たり5万4千円で、前年より7千円、11.5%ダウンしました。郊外型大型店の進出により中心市街地の空洞化が進み、下落に歯止めがかからない状況が続いています。

### 佐々木さんに国交大臣賞 / ササキレイトウテクニカル

能代市字下内崎の冷凍空調設備業、ササキレイトウテクニカルの佐々木勝美代表取締役社長(67)は、冷凍、空調などの建設事業発展の功績が認められ、国土交通大臣表彰を受賞しました。日本冷凍空調設備工業連合会に属する3250社を代表しての受賞です。

## 能代FC

### 『コドモのコドモ』映画撮影

『コドモのコドモ』の映画撮影が能代市内で行われることになりました。

6月末に、主な舞台となる小学校の候補地として旧湊城第2小学校を下見に訪れ、能代フィルムコミッションも撮影に協力します。

『コドモのコドモ』の原作はさそうあきら氏、監督は萩生田宏治氏で、主な出演者は、宮崎美子さん、麻生久美子さんほかとなっています。

市としても、経済効果のみならず地域文化の創造や向上につながるものと考え、能代フィルムコミッションと連携し、撮影に協力します。

製作 『コドモのコドモ』製作委員会  
 企画 ピクニック  
 プロダクション ピクニック(中央区銀座)  
 ビターズ・エンド(渋谷区南平台町)  
 配給 ビターズ・エンド  
 プロデューサー 根岸 洋之・定井 勇二  
 原作 さそうあきら「コドモのコドモ」(双葉社刊)  
 脚本 宮下和賀子・萩生田宏治  
 監督 萩生田宏治  
 製作時期 2007年8月、2008年1月  
 クランクイン：8月25日予定  
 製作予算 1億2千万円～3千万円  
 完成予定 2008年4月  
 公開予定 2008年末

#### あらすじ

主人公の春菜ちゃんは小学5年生。この子が幼馴染みのヒロユキくんとした(本人達にしてみれば)何気ない、些細な行動がきっかけで春菜ちゃんは妊娠。

「小学生の妊娠と出産」の話で、登場する小学生や担任の先生、親達の描写は妙にリアル。その他のエピソードは身近でも起きていそうな「イマドキ」のお話で、現実味を帯びてます。同級生や周りの大人の心情などを描いた愛いっぱい、友情いっぱい、考えさせられることいっぱいの物語です。

さそう あきら(本名：佐草晃、1961年2月9日 - )兵庫県宝塚市出身。

大阪教育大学教育学部附属高等学校池田校舎を経て、早稲田大学第一文学部卒業。

大学在学中は漫画研究会に所属、先輩にやくみつる、星崎真紀がいた。

在学中の1984年、『シロイシロイナツヤネン』で、ちばてつや賞大賞を受賞しデビュー。代表作に『神童』、『トトの世界』など。「無垢な存在」と「世界」との出会いを主題とした作品が多い。

1999年に『神童』により手塚治虫文化賞マンガ優秀賞を受賞。また『トトの世界』は2001年にNHKにて全5回のショートシリーズでドラマ化された。

2006年から京都精華大学マンガ学部マンガ学科の専任教員に就任。

その他作品

\* 僕が猫だった頃 \* プイプイ \* ベンケー \* シーソーゲーム \* 愛がいそがしい  
 \* ブーさん \* 花 \* お気に召すまま \* 俺たちに明日はないッス \* 拳骨  
 \* タマキトヨヒコ君殺人事件 \* 虫2タマガワ \* トゥルーカラーズ \* 神童  
 \* 1+1は? \* 黒のおねいさん \* トトの世界 \* やまだまるもちゃん \* 犬・犬・犬  
 \* 富士山 \* コドモのコドモ \* マエストロ

萩生田宏治監督作品

神童(2006) 探偵事務所5"(2005) 帰郷(2004)  
 クロエ(2001) 楽園(1998)

製作プロダクションのその他の作品

映画『神童』

主演、成海璃子と松山ケンイチ、手塚理美、甲本雅裕、吉田日出子、貫地谷しほり

製作：『神童』製作委員会/企画：ピクニック

製作プロダクション：ピクニック、ビターズ・エンド/配給：ビターズ・エンド

## お知らせ

### 能代観光協会ブログ『能代でらっと情報』

能代山本地区の最新的话题を毎日、ブログで発信しています。

お近くのパソコンでぜひご覧ください。

能代でらっと情報URL [http://blog.livedoor.jp/noshiro\\_kanko/](http://blog.livedoor.jp/noshiro_kanko/)

能代PR大使のみなさんの近況や身近な話題、気が付いたことなど遠慮なくお知らせください。

ファクシミリ	0 1 8 5 - 8 9 - 1 7 7 6
電話番号	0 1 8 5 - 8 9 - 2 1 7 9
Eメール	kankou@city.noshiro.akita.jp